

2022  
四季のコンサートだより

2022年10月5日発行

浜松音楽友の会  
事務局  
〒438-0078磐田市中泉114-1  
090-7034-5890(大場)  
shiki.concert1984@gmail.com

音楽って面白い!!を伝えるために

Katooooon楽団  
加藤昌則

私共の公演はいかがでしたでしょうか!?

舞台裏で、皆様の会がなぜ生まれ、どのような方を招いたかを聞き、その錚々たるメンツと、その公演を想像するに、だいぶ変化球だったかな!?!と思ったので冒頭から聞いてしまいました。

全国各地でレクチャーのような形で、クラシック音楽の魅力を伝える活動もしています。かれこれ10年になろうかと思いますが、最近ではあちこちでこうした講座をさまざまな方々がやられているのを目にします。

元々は集客に苦しんでいた近所のホールで、試しにとりあえずバッハなど有名作曲家の何が凄いか話してみる!?!というところから始まったものです。自分が作曲家に抱いた「凄い!」だったり「素晴らしい!」だったり、を自分の言葉で話せば、全くのゼロからのスタートだった僕の音楽人生は、音楽に精通していない方とも同じ目線で話せるのではという確信もありました。

これはある程度うまくいったようでして、現在僕の主要な活動の一つになっています。

ところで「クラシック音楽は面白い!」、これを僕はなるべく言わないようにしています。というのも「面白いのだろうか!?!」といつも自問しちゃうからです。(笑)

例えば歌曲は、作曲家の誰もが書いている分野であり、名曲もたくさんあります。だけれど、ユーミンや井上陽水、ミドラー、アームストロング、異ジャンルには、もっとストレートに心に響く歌もたくさんあります。

交響曲も心を打たれるし、リヒャルト・シュトラウスのオーケストラには目を見張るような斬新で、革命的な描写に圧倒されます。が、それでもそれは、音楽全般を網羅するものではなくて、それが全ての人と共有できるものではないでしょう。大体これだけ多彩な表現手段があるなかで、オーケストラの手法だけで、その魅力を万人に絶対的なものとして伝えることはそもそも無理があるかもしれません。

今回の「楽団」は、あるホールでクラシック公演をやりたいのだが、クラシックにあまり精通していない方に、その魅力を伝えて欲しいという公演趣旨のもとに誕生したものでした。サックスはクラシック生まれの楽器でありながら、あらゆるジャンルに重宝される楽器、バンドネオンもタンゴの世界はさることながら、オルガンのように音を持続させられ、その楽器の構造上特異な音型も柔軟に奏でることができる楽器、ベースはバロック時代同様、あらゆるジャンルでメロディーの次に重要なパートを受け持つ縁の下力持ち。これらの楽器を使えば、ありとあらゆることができ、それはクラシック以外の音楽もできながら、クラシックを違う角度で、その音楽の持つ独自の魅力も伝えられるのではないかと考えたからです。

今回の演奏が入り口となって、「クラシックも面白いじゃん!?!また聞いてみよう」という人がいらしたなら嬉しいです。「会員も増やさないかね」という話も伺ったので。毎回、色んな素晴らしいアーティストを浜松に呼んでいるこの会の素晴らしい業績が、ますます浜松のクラシック音楽も、音楽自体も盛り上がることを願い、確信しております。



## これからのコンサート予定

秋

ダニエル・シュー ピアノリサイタル〜浜松から巣立ったピアニスト〜  
10月28日(金) 18:30開演

2015年の浜松国際ピアノコンクールが始まりでした。ダニエルは18歳の最年少参加で3位入賞。彼のピアニストとしての未来が拓かれました。その後、かつて辻井伸行が優勝したヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールにも挑戦し、見事3位入賞を果たすなど、今は世界を舞台に活躍するピアニストになりました。彼が巣立った街での待望のリサイタル、ご期待ください!



©Jeremy Enlow The Cliburn

冬

ゴールドベルク変奏曲〜「音楽の父」大バッハの名曲を弦楽トリオで〜  
12月11日(日) 18:30開演

日本を代表するヴァイオリン奏者の奥村愛、N響ヴィオラ奏者の御法川雄矢、そして元オーケストラ・アンサンブル金沢首席チェロ奏者のルドヴィード・カンタ。いずれ劣らぬ名手たちでお贈りするバッハ名曲集。不眠に悩む伯爵のために書かれたと言われている「ゴールドベルク変奏曲」は、有名なアリアから始まり、季節が巡るようにアリアに戻って終わります。一年の締めくりにぴったりのコンサートです。



# 2023四季コンサート (予定)

アクトシティ浜松 中ホール

開場17:45 開演18:30/終演20:30(各回とも)

春

4月9日  
(日)

木嶋真優  
ヴァイオリンリサイタル



夏

8月7日  
(月)

大西宇宙  
バリトンリサイタル



2000年第8回ヴェニェツァフスキ国際ヴァイオリン・コンクール・ジュニア部門にて日本人として最年少で最高位を受賞し一躍話題となりました。2011年ケルン国際音楽コンクールのヴァイオリン部門で優勝、その後はリサイタルや国内外のオーケストラとの共演、そしてテレビ出演などで活躍。2019年にはNHK紅白歌合戦にも出演し注目を集めました。巨匠ロストロポーヴィチが「世界で最も優れた若手ヴァイオリニスト」と絶賛した実力派の木嶋は、現在も進化し続けています。

大西宇宙(たかおき)は、武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了後、アメリカのジュリアード音楽院修了し、現在はアメリカと日本を拠点に活躍中。2022年も年初からNHKニューイヤーオペラコンサートや新国立劇場に出演するなど、令和の時代をリードするスター的バリトン歌手のひとり。アメリカの雑誌Opera Newsでは「次世代期待のオペラ歌手15人」の1人として紹介されています。暖かみ、そして力強い声と、演技力にも優れ、大西の舞台は華があります。心に響くバリトンの歌声にご期待ください。

秋

10月10日  
(火)

コハーン・イシュトヴァーン  
クラリネットリサイタル



冬

12月14日  
(木)

務川慧悟  
ピアノリサイタル



ハンガリー出身のクラリネット・ソリストであるコハーン・イシュトヴァーンは、弱冠12歳でバルトーク音楽院(高等学校)英才教育コースに入学後、数々の国際コンクールで優勝・入賞の快挙を成し遂げました。2013年日本に拠点を移し、日本においても数々のコンクールで1位を獲得。オーケストラとの共演も多く、また作曲家としても活躍。ブダペスト・春音楽祭や、カボシュ音楽祭、東京・春・音楽祭に出演し、いずれも好評を博しています。繊細と力強さを併せ持つ魅力的なクラリネットの音色を存分にお楽しみください。

2018年の11月にこの街で出場し第5位に入賞させて頂いた浜松国際ピアノコンクールは、僕の人生を変えた出来事の一つであり、その時に経験した、飛び上がりたいくらいに嬉しい瞬間から涙の出るほどに苦しい、若しくは孤独な瞬間までを含めた激動の数週間のことを、今になっても鮮明に思い出すことができます。すなわち浜松という街は、日本の中でも自分にとって、言葉にできないくらい、特別に大切な街なのです。そんな思いのこの場所で、今度はコンクールの出場者としてではなく、いち音楽家として皆様に音楽をお届けできますこと、心から嬉しく思っています。(務川慧悟)

## ★事務局より★

春・夏のコンサートはお楽しみいただけましたでしょうか。2022年もコロナ禍での開催となり、会員の皆様にはご不便をおかけしましたこと大変申し訳なく思っております。ご理解・ご協力を賜り、心より感謝いたします。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

### ◆来年の開催方法について

引き続き感染対策を施した上で、来年は以下の通りの開催方法を予定しております。

・終演時刻 20:00→20:30

17:45開場、18:30開演は変更ありません。

・座席 指定席→自由席

以前のように好きなお席で、ご家族・ご友人とご一緒にお楽しみいただければ幸いです。新規会員様も募集中です。是非、お知り合いの方をお誘いください。

### ◆会員登録について

会員登録は来年へそのまま継続されます。退会希望、登録内容に変更のある方は2022年12月末日までに事務局へご連絡ください。来年のチケット送付後のご退会は、チケットの返送と手数料500円をご負担いただきますのでご了承ください。

### ◆事務局のメールアドレスについて

8月30日より旧アドレスが正常に機能せず、大変ご迷惑をおかけしました。以降、お問合せくださった方がいらっしゃいましたら、お手数ですが再度ご連絡いただきますようお願い申し上げます。

新アドレスはこちらです。 shiki.concert1984@gmail.com